



ヘンデル最後のオラトリオ

勝利と引き換えに最愛の娘イフィスを生贄に



JEPHTHA

オラトリオ《イェフタ》HWV 70

全幕ノーカット上演 演奏会形式 原語(英語)上演

2016年1月11日(月・祝)

開演 15:30 (開場 15:00) 終演 19:30 予定

会場 浜離宮朝日ホール

講演会 「晩年のヘンデルとオラトリオ《イェフタ》」 講師：三澤寿喜

日時/2015年12月13日(日) 15:00~17:00 会場/池上ルーテル教会

入場料(全席自由) 一般2000円、学生1000円 支援会会員1400円

チケット取扱 ●HFJ事務局 0297-82-7392 jimukyoku@handel-fj.org

入場料(全席指定) 一般S=7500円 A=6000円 学生(当日のみ)=3000円

支援会会員S=5200円 A=4200円 *学生券...アレグロミュージックにて電話予約可。当日渡し。

チケット取扱:アレグロミュージック...03-5216-7131 朝日ホール・チケットセンター...03-3267-9990

一般発売開始 9月16日(水)

出演



台唱&管弦楽=キャノンズ・コンサート室内合唱団&管弦楽団(古楽)

主催/ヘンデル・フェスティバル・ジャパン実行委員会 協力/東京古典楽器センター(チェンバロ)、石井賢(ボジティブ・オルガン)、Zimakuプラス、池上ルーテル教会、HFJ支援会

HANDEL FESTIVAL JAPAN VOL. 13 第13回ヘンデル・フェスティバル・ジャパン

ヘンデル・フェスティバル・ジャパン(HFJ) HFJは多様なヘンデル作品を紹介し、《メサイア》に偏ったヘンデル像を正すことを目的とし、03年より毎年12月~1月にフェスティバルを開催しています。

◆晩年のヘンデルとオラトリオ《イェフタ》 三澤寿喜

ヘンデル最晩年の傑作オラトリオ《イェフタ》の成立は彼自身の失明と宿命的な関わりをもつ。晩年のヘンデルは、オラトリオの興行自体は成功しているが、次第に健康を損ない、創作活動は衰えをみせている。

あらすじ

- 第1幕 土師イェフタは戦に赴く前に主に向かって誓いを立てる。それは、もし戦に勝たせてもらえれば、帰還した折、自分を最初に迎えたものを主への生贄に捧げるといったものであった。

聴きどころ

最大の聴きどころは第2幕。まずは、その前半と後半の明暗の対照が強烈。前半は勝利の帰還を祝う歓喜の場面であるが、後半、イェフタの誓いが明らかになると場面は一気に緊迫し、悲劇へと突き進んでいく。

JEPHTHA

オラトリオ《イェフタ》HWV 70

【主題】「晩年のヘンデル」

講演会「晩年のヘンデルとオラトリオ《イェフタ》」

日時/2015年12月13日(日)15:00~17:00 会場/池上ルーテル教会 講師/三澤寿喜

オラトリオ《イェフタ》HWV 70 全3幕

全曲ノーカット上演、演奏会形式 日時/2016年1月11日(月・祝) 開演15:30(開場15:00) 終演19:30予定 会場/浜離宮朝日ホール

出演者プロフィール

出演者プロフィール: 辻裕久, 富山みずえ, 波多野睦美, 山下牧子, 春日保人, 天瀬奈緒, 川久保洋子, 懸田貴嗣, 三澤寿喜

キャノンズ・コンサート室内合唱団&管弦楽団(古楽) CANNONS CONCERT CHAMBER CHOIR & ORCHESTRA

HFJを支援する会 (HANDELIAN) 年会費1口1万円から... 公演プログラム贈呈等...

浜離宮朝日ホール 東京都中央区豊洲5-3-2 朝日新聞東京本社新館2階

池上ルーテル教会 東京都豊島区池上2-11-1